



自主防災訓練



交通安全街頭啓発



ふれ愛交流会

安全に安心して誰もが楽しく暮らせるまちをつくるため、西岡地区の人々はさまざまな活動をしています。車の多い水源池通を中心に呼んでいるのが、交通安全の街頭啓発です。地元の町内会、小学校、札

幌大学と企業などが一緒に、4月から11月まで毎月1回、ドライバートレーニングにスピードダウンやシートベルトの着用などを呼び掛けています。民の4人に一人が高齢者の西岡地区。お年寄りが安心して暮らせるまちづくりにも熱心です。

災害が発生した時、高齢者の安否確認と避難誘導は大切です。自主防災訓練で、それを重要な課題として取り組んでいます。

一 人暮らしのお年寄りを対象にした「ふれ愛交流会」は、福祉のまち推進センターが主催している行事です。食事会や歌など企画が盛りだくさん。この会を楽しみにしている人たちがたくさんいます。

みんなの力で暮らしやすいまちを

次 世代を担う子どもたちを育て、守り育てることも力を入れていきます。町内会、学校などが中心となって、「子ども110番の家」を設置して、子どもたちが安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいます。楽しい行事もあります。地域の子どもたちが通う4つの小学校対抗で行う、屋内の冬の遊び「Indoor雪合戦」のルールは雪合戦と同じですが、

四 季の移り変わりを歌詞にして軽妙なおはやしで踊る「西岡音頭」は、西岡が誇る文化です。お祭りはもちろん、地域の病院や介護施設などでも披露され、踊りの講習も行われています。小中学生への普及にも努めています。



西岡音頭

雪玉の代わりに玉入れの玉を使います。天候に左右されず楽しめ、毎年、熱戦が繰り広げられています。



Indoor雪合戦

西岡地区は豊かな自然環境の中で、シニア世代の知恵を次世代に受け継いで安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。「西岡地区の住民でよかった」と思えるまちを目指します。



西岡地区町内会連合会
会長 平山 英一さん

